

「若き将軍の朝鮮戦争」（「韓国戦争」漫画翻訳本）出版にあたり

まだ日本が敗戦の痛手から抜け出せない1950年に、海を隔てた韓半島で、同一民族が二つに分かれて激しく争う「朝鮮戦争」（韓国では「韓国戦争」）が生起しました。

その時、一人の若者が共産主義を嫌って平壤から38度線を越えて大韓民国に入り、大東亜戦争での経験を活かして、大韓民国という新しい国の国防の任に当たるため、創設期の韓国陸軍において尽力しました。開戦直前に若き師団長として着任し、運命の6月25日には師団長教育をソウル市内で受けていました。

北朝鮮の軍隊が38度線を越えて奇襲し、韓国軍は総崩れとなりながらも、彼は第1師団を立て直し、米軍と共同して最初から最後まで第一線で戦い、勝利は得られなかったものの休戦に持ち込み、現在の大韓民国の繁栄を築く礎を確立しました。

この本は、その白善燁（ペク・ソンヨップ）という一人の若者が、いかにして朝鮮戦争を戦い抜いたかの記録です。この中には、朝鮮戦争が勃発した当時の状況や、米軍との間に信頼関係を築いていく状況や、中共軍の人海戦術の実相などが、劇画として生々しく描かれています。

北朝鮮で指導者が後退するという歴史の節目にあたり、近くてもその存在が謎である北朝鮮という国について認識し、その国と対峙する日韓両国が一衣帯水の隣国として、手を取り合って進んでいくために良い資料であると思っています。

この本を多くの日本人に読んでもらいたいと思って、有志で翻訳しました。特に若い自衛官に読んでもらうために、広く篤志家を募り、陸上自衛隊幹部候補生学校を中心に寄贈していく計画です。訳本はB5版250ページ3巻で、1セット3,000円相当です。非売品ですので、NPO法人への寄付行為に対する謝礼という形でお送りいたします。

昨年は未曾有の大災害を体験し、全国から出動した自衛官が、まさに戦場の様相の中で必死に国民の生命財産を守るために頑張ってくれました。今回はその自衛官に対する感謝の気持ちを含め、寄贈を進めていきます。

勿論、自分の分を確保してもらっただけでも十分です。余裕があれば寄贈をお願いします。貴方のお名前で寄贈されます。申込用紙で申し込んで下さい。現物とともに振込用紙を送付させていただきます。**納品後に振込んで下さい。** 宜しく申し上げます。

平成24年3月

発起人 黒木実馬 戦史教育者として、白善燁将軍閣下 に師事。NPO法人 車椅子レクダンス普及会 理事長 として、韓国におけるボランティア活動普及に尽力中。本年10月、ソウル市で日韓交流大会開催予定。

「若き将軍の朝鮮戦争」漫画翻訳本申込書

(または団体名)

申込者氏名 _____ (寄贈の場合、寄贈者名となります。)

住所 〒 _____

(最終部隊歴等)

電話番号 _____ 自衛隊歴の有無 有り _____ 無し _____

_____ セット 分の寄付を申し込みます。セット数×3,000 円を振込みます。

(**2セット以上** 申込の方は、次の項目をご記入ください。)

○印をお願いします。

- ・ 全て申込者分なので、申込者住所に送付して下さい。
- ・ 申込み分の中の _____ セット を自衛隊に寄贈します。
 - ・ 寄贈先はお任せします。
 - ・ 寄贈先は _____ を希望します。

申込先 郵送の場合 〒830-0048 福岡県久留米市梅満町 1190-1-103
車椅子レクダンス普及会

ファックスの場合 0942-36-8281

メールの場合 (申込書の内容を簡条書きしてもらえれば結構です。)

wsda-kuroki@mwa.biglobu.ne.jp

電話の場合 090-8900-9492 黒木

(送付は **4月下旬以降**になります。ご了承ください。)

若き将軍の朝鮮戦争（「韓国戦争」漫画本翻訳版）

第1巻 開戦から多富洞まで

第2巻 反攻そして中共軍参戦

第3巻 苦闘の末の休戦

